

Shuei

筑波学院大学

学生に大人気!

カフェ・ド・グルマン



筑波学院大学の学食「グルマン」では、なんとフランス料理を提供していました。学食の通常メニューであるカレーやスパゲッティに加えて、オーナーこだわりの有機野菜を使用した3種類のフランス料理を週替わりで楽しめます。

以下の写真は、すべてセットでライスが付きます。



←若鶏のオリーブオイル焼き
ベーコン入り赤ワインソース
¥450
赤ワインのほのかな酸味と若鶏のうまみがgood! 学食ならではのボリューム満点のメニューです。



↑白身魚の衣焼き クリームソース ¥450
しっとりとした魚の身と酸味のきいたさっぱりしたソースの相性抜群! さっぱりしているので女性におススメです。



オーナーシェフの内田さん。料理へのこだわりを話してくれました。

セグウェイ体験

筑波学院大学では「つくばモビリティロボット実験特区」の認定を受けセグウェイによる見守り活動を行っています。主な活動は小学生の登下校時の見守り活動を中心に行っています。今回はセグウェイ乗車体験を行わせていただきました。

セグウェイの発祥地は、アメリカで発明家ディーン・ケーメンを中心に開発されました。セグウェイは、体を前後に動かすと前に進んだり後ろに戻ったりします。左右傾けると方向転換します。セグウェイは一台100万~200万ぐらいです。セグウェイは、簡単に言えば自転車に乗ってる感覚です。つくば市でもセグウェイを使って色々な体験を行っています。幅広い世代が、利用しており車椅子としても利用されています。また、観光ツアーも行っていて、1人7,000円で体験することができます。

セグウェイは自転車などに比べて安全、安心に楽しく乗ることができます! ぜひ、機会があれば体験してみてください。

鈴木 菜湖(大穂)・柴森 佑香(水海道)



カフェ・ド・グルマン

住所 〒305-0031
茨城県つくば市吾妻3丁目1
電話 029-851-6107
営業時間 11:30~14:00 17:00~22:00
定休日 なし (学食は平日のみ提供)
※一般の方も利用可

↓ハンバーグステーキ ボイルエッグのせ ¥450
ハンバーグの程よい焼き加減に加え、こだわりのソースとからみあいとても美味しい仕上がりです!

「こだわらない事がこだわり」

学食で提供される料理にはオーナーシェフである内田さんのこだわりが詰まっている。例えば、使う野菜はなるべく地元の野菜や有機野菜を選んでおり、老若男女幅広く安心して楽しめる料理を提供している。

だが、内田さんは「こだわらないようにする事がこだわり」と話す。「食材にこだわりすぎると、味がギクシャクしてしまい、出せなくなってしまう味もある。こだわれないんだけど、こだわるところはこだわる。」

また、隠し味がないのか?という質問に対しては、「隠し味はしません! 隠さないです(笑)」と話していた。

ちなみに『グルマン』という店名には、『食いしん坊』という意味があるという。あなたもぜひ、たっぷりとお腹を空かしてこの店を訪れてみてはいかがだろうか。

岡本 郁哉(土浦二)・栗野 遊馬(下妻東部)

魅せます!我々の流儀「Our Style」 第24回秀輝祭!

6月22日、23日に第24回秀輝祭「Our Style」が開催されました。今回の秀輝祭では、「野外ステージ」の復活や、有志企画など、昔の秀輝祭で行われていた様々なイベントが復活した文化祭となりました。秀輝祭のフォトレポート、各部門結果を紹介します。



クラス企画部門



上・1位2-1 VR体験
右上・2位1-5 劇
右下・3位2-2 アトラクション



飲食部門



2位3-6 味噌田楽



1位3-3 お好み焼き



3位3-4 タピオカ

おもしろ写真



2位3-7(一番手前は稲葉先生です)



3位1-1(休校に喜んでます)



各部門結果

一般企画部門
第1位 2年1組
第2位 1年5組
第3位 2年2組

飲食企画部門
第1位 3年3組
第2位 3年6組
第3位 3年4組

有志企画部門
第1位 1年Sコース
第2位 吹奏楽
第3位 書道

面白写真コンテスト
第1位 2年3組
第2位 3年7組
第3位 1年1組

紙ドレスコンテスト
第1位 3年5組
第2位 2年3組
第3位 1年3組

クイズ大会
第1位 3年7組
第2位 2年3組
第3位 1年1組

←1位2-3
左下は長田先生です

生徒会新聞
Vol. 3
H30.7.19
つくば秀英高等学校
生徒会発行

生徒会発行
"秀花新聞"
全国高等学校総文祭
新聞の部6年連続出場

新聞記事の
ネタ富集中!
新聞ボランティア
募集中!

INDEX

1面
魅せます!我々の流儀「Our Style」第24回秀輝祭!

2面
・科学技術の最先端を2学年研究所見学
・全国の頂点を目指して!柔道部・陸上部インターハイ出場

3面
・選手たちへ熱いエール!応援団長に聞きました
・ローファーの歴史
・「格致日新」

4面
・Shuei walker

※記事内の()は(出身中学校)になります。

科学技術の最先端を

2学年研究所見学

6月12日に2年1組～4組が研究所見学に行きました。選択科目によって生物系は物質材料研究機構(NIMS)などへ、物理系は国土技術総合研究所などに分かれて行きました。今回の研究所を見学して沢山の事を学ぶことができました。
忍田悠輔(猿島)、中山雄斗(石下)



↑高品質な農産物の特別栽培米。中央のミルキープリンセスは水を10%少なくして炊くと美味しく食べられるそうです。右のミルキークイーンはもちもちした食感の強い米で、冷めても美味しいのでオニギリや弁当に最適だそうです。

食と農の科学館(農研機構)

科学館では、日本の農業の発展を支えている研究成果を紹介するエリアと、農業技術発達資料館の2つのエリアがある。研究成果を紹介するエリアでは、映像やパネルを通じ、食料の安定供給に関する研究開発や、日本の高い技術力を生かした高品質な農産物や食品の研究等についてわかりやすく紹介している。
農業技術発達資料館では、実際に使われてきた農具類を見ることで日本の農業技術発達を学ぶことができる。

生物系

物質材料研究機構(NIMS)

日々、新しい物質と材料を研究し、世の中に役に立つ物を開発しています。その中の一つに形状記憶合金があります。これは、ビルなどを地震から守る耐震板、電車のレールなどに用いられています。その他にも日常に役立つ様々な研究をしていました。

→製鉄の様子



物理系

国土技術総合研究所では2011年3月11日に起きた東日本大震災で壊れた堤防をもとに検証実験を行いました。実験結果から、新しく強化された堤防を作ったり、全国の下水道の検査などを行っているとのことでした。このような事象を研究所で調べ、我々の生活に活かされていると知りました。
防災科学技術研究所では地震体験ざぶとんや雨を降らせるマシンなどが有り、防災対策についての研究をしていた事を知りました。今回の見学から防災について興味が湧きました。



「地震ざぶとん」は地震を体験することにより、地震の怖さを体験して知ってもらうために作られたものです。

劣化した橋です。全国の約8割の橋が、このように劣化していて早く建て直したいそうです。

全国の頂点を目指して！ 柔道部・陸上部インターハイ出場

柔道部は6月19日に行われた全国総体茨城県予選大会で団体戦制覇をし、全国総体へ進出を決めました。決勝戦では水戸葵陵に4-0と素晴らしい結果を残しました。
また、5月18日に個人戦が行われ、見事に3階級で優勝し全国総体へ進出を決めました。さらに、陸上部の高橋竜成(下妻)が6月15～18日に行われた北関東大会で400mハードルに出場しました。記録は52秒60で見事に優勝し、全国総体へ進出を決めました。
忍田悠輔(猿島)、中山雄斗(石下)



左から個人戦で優勝した
下沢直生(本庄)・多田昌人(城山)・甘田秀士郎(文京第一)



多田昌人(城山)上段左
昨年は団体では全国へ出場できなかったのですが、とても嬉しいです。
村岡英哉(紀見北)上段中央
全国ではポイントゲッターになれるように頑張りたいです。
星野三郎(大砂土)上段右
予選ではみんなに助けられたので、全国では自分の力を出せるように頑張りたいです。
窪田魁空斗(上田第一)下段左
優勝して次に繋がったのでよかったです。反省点が多かったので、次は頑張りたいです。
下沢直生(本庄)下段中央
決勝戦では、いろんな課題ができたので次のインターハイでは課題を克服して頑張りたいです。
横田俊后(安田学園)下段右
インターハイでは一日一日の練習を大切に全力で頑張りたいです。
個人戦優勝
甘田秀士郎(文京第一)
次に繋がってよかったです。全国では日本一目指して頑張ります。



↑高橋竜成(下妻)
関東新人では残念な結果で終わってしまったので、今大会で優勝することができて良かったです。全国大会では1秒でも早く走れるように頑張っていきたいです。

選手たちへ熱いエール！

応援団長に聞きました

夏の茨城県高校野球選手権大会の本校の初戦は7月13日からです。
今回は選手たちを応援している応援団へ、大会への意気込みを伺いました。
団長の紺野真優さんは「野球部が多く勝ち進めるように応援団一同、全力で応援します。」と笑顔で答えてくれました。
また、チアダンス部の部長の山田絵梨奈さんは「新入部員を迎え、新しいチア部で夏の大会を盛り上げたいです。」と熱い意気込みを語ってくれました。



↑チア・ダンス部長の
山田絵梨奈(高山)さん(中央)

団長の紺野真優(小川南)さん

論説

～ローファーの歴史～

G.H. BASS & CO.

EST. *Bass* 1876



私達秀英生は制服として登校日にはローファーを履く事が義務付けられていますが、みなさんは日ごろなんとなく履いているであろう、ローファーの起源や歴史、概要をご存知でしょうか。今回はそんなローファーについて説明していきます。
ローファーは革靴の一種なので起源が英国だと思っている方もいると思いますが、ローファーだけは異なるようです。
諸説はありますが、元々ノルウェーの木こり達が履いていた靴をもとにG.H.BASSというアメリカのメイン州発祥のブランドが改良を加え、「ノルウェーの」という意味の「WEEJUNS」(ウィージャンズ)と名付け発売したのが始まりです。
ローファーのテーマは「簡易的にはける靴」で普通の革靴とはことなり、シューレースや華やかな装飾がありません。そのため、扱いはスリッポンに近いようなもので、きちんとドレスコードをしななければいけない場では避けられる傾向があります。
ローファーは第二次世界大戦後に、アメリカの大学生が履くようになってから人目を浴びるようになりました。簡易的にはける革靴はアメリカ人の当時の考え方にフィットしたようで、そこからローファーが徐々に市民権を持つようになったとされています。
中川 太陽(筑波東)

格致日新

米朝首脳会談が六月十二日、シンガポールにて開催された。各ニュースでは「史上初」と多く取り扱われているが、何故、今まで米朝首脳会談が開催されなかったのだろうか。今回は、その理由を調べてみようと思う。

過去、本日に米朝首脳会談は無かったのか？」
今回の会談が本日に初めて米朝首脳会談なのかという事を確かめるために、様々な文献を調査してみたが、全く情報が得られず、「史上初」と書かれているのみであった。しかしながらも、米朝間での合意は行われていた。どのような合意なのだろうか？

米朝首脳会談「一九九四年
米朝間での合意というのは「米朝枠組み合意」である。具体的な内容としては「北朝鮮側の核開発プログラムの凍結」、アメリカから北朝鮮への経済制裁を緩めることなど、現在、実行中の経済制裁は一九九四年に実際に行われたが、その後、幾度も経済制裁をくり返し、この合意の後、北朝鮮は核開発を進めており、二〇〇五年には北朝鮮が核保有宣言を行っている。

史上初の米朝首脳会談
今回の米朝首脳会談で、トランプ大統領、金正恩総書記共に、署名を提出し、内容に関しては「非核化」を宣言し、北朝鮮の非核化は殆ど確定しているといっても過言ではない。だが、長い時間が掛かる事は間違いない。北朝鮮への経済制裁は維持され続けるが、北朝鮮の核脅威が無くなった場合は、経済制裁の解除も行う予定である。

もう一つの問題である「朝鮮戦争」についても停戦状態から完全休戦へと移行する予定である。日本人拉致問題も会談の中で取り上げられているが、今後、様々な点での協議を続けていく予定であり、今後も訪朝の機会を考えているという。

さて、トランプ大統領の発言の中で、一つ疑問に思った所がある。将来の経済支援についての事である。非核化の代わりに北朝鮮への資金援助を行うという交渉を行うという予定を取り付けた。しかし、その予定の担当は日本と韓国が担当する事になっており、米朝が全く関与せず、資金援助に関しても協力する事は無いという。この取り付けられた予定はこれからのように進展していくのだろうか。そして、日本の資金援助は実際に行われるのか。これからの進展が気になるところである。

さて、今回の秀花新聞を持って第二十二期生生徒会役員が関わる新聞も今回で最終号となる。今後は新生徒会、新・新聞同好会による新聞は今まではまた変わった内容、レイアウトとなると思う。これからの秀花新聞もぜひ、よろしくお祈りします。

水井 浩太(高山)